



花が降りてくる

花が落ちてくる

無限の底知れぬ、花のかず．．．

底なしの花、

つもる、花

王女さまの花の冠

夏はいい

空が青くて、青くて

空の青さにおしつぶされそうになる．．．

青が目にしみる

青が痛くて、苦しくて

空の青の青さに泣きたくなる

ママは涙をこらえます。

ぐっと、がまんして、奥歯で噛み殺します

とりとめもなく広がる、かなしさ、さびしさ、ふと、わきあがる、心もとなさ

何がかなしい、さびしい、というわけじゃないけれど

大人はつらいな、と思う時があるのです。

ふっと．．．

ちいさくなって、消え入りゆく夕方のぼら色の空に

本気でなじんで、広がって、消えてゆきたいと．．． そう、そんなふうにする瞬間があるのです。

そういう時、そういう夜、寝る前のほんの一瞬、それは束の間のほんの一瞬だけれど

ママは花をゆめにみるのです。

目を閉じて. . .

花が降りてくる

花が落ちてくる、そこはかたなく、そこはかたなく. . .

眠れる森で、ママは、束の間のゆめをみます

(朝になったら消えちゃうからね. . .)

オーロラ姫が好きです。

青いお花と、寄り道と．．．

風がいじわるな日

うれしい日

かなしい日

たのしい日

やさしい やさしい日

風がふいて

いつも 風が吹いて 風が走る

雨あがる、花が濡れる 地面の水たまり

きいろい長くつ 学校に忘れて来た傘が1本

私、心配で眠れないの．．．

ママ、私の傘は大丈夫？ ママ かなしくて 私、かなしくて 眠れない

(私のちいさな胸はなみだの大洪水なんです)

地面の水たまり

水たまりは 気持ちがいい おひさまが笑ってる、ママにプレゼントをしよう、青いお花

ママの大好きな、ちいさな、ちいさな、私のお花

たくさん摘んで 少し 寄り道 帰り道

お家に帰ろう、ママが待っている お兄ちゃんも帰ってくるね、もうすぐ、きっと。。

(男の子はいつもうるさいの

みちこせんせいになんども注意されるの。

だけど、ちいさくて、私は大好き、だって、かわいいんだもん)

風が笑う

風が走る

私の髪がゆれる ゆれて ゆれる

赤いランドセル 大事な 大事な 私のランドセル

(水たまりが好き

公園が大好き

お家に帰ったらアイスクリームが食べたいな)

うれしい日

かなしい日

たのしい日

やさしい やさしい日

(風がいじわるな日)

ママは時々 とてもかなしくなるのです。

そういう顔になるのです。

そういう時、私もさびしくなるのです。

よいこのかえり道

ばら色の雲とばら色のゆうがた

この世界をばら色にそめて. . .

あなたの笑った顔 その笑顔 私の宝物

おっぱいは赤ちゃんのためのものなのです

おっぱいは誰のものでもなく、もちろん、恋人のためのものではないのです

ちいさい おててを くみあわせ

こうして おいのり いたしましょう

かみさま よいこに してください

もうすぐ あなたが かえってくる

あなたの あるく みちに はなは さいていますか？

きょうも どうろは かぜは くもは こうえんのきは あなにやさしいと

ママは とても うれしいです

あなたのつんだ あじさいの はなの ちいさな はなたばが あなたを

おうちでまっています

ママはすこしいそがしいので きょうのおやつは ベビースターラーメンと

タカノのフルーツチョコレートです

ごめんね

きょうは ケーキもアイスクリームもないの

あとで、いっしょに おかいものに いこうね

かみさま よいこに してください

いいえ

あなたはもうじゅうぶんよいこですよ

(ねえ、

愛してる?)

Shall We Dance?

ねえ、ママのはなしをきいて、ママね、考えてみたの
ほんのおもいつきなんだけど．．．ねえ、ママのおはなし聞いてくれる？
あなたが学校からかえってきたら、少しおはなししようと思っていたの。

さいしょは、シンデレラ姫のおはなしよ

彼女は、頭もよくて、おりこうさん、努力家で、中々のしたたか者ね
なによりも、彼女は、ちゃんと、ちゃんと考える。

案外、計算づくの女の子よ

だから、ママは、あんまり好きじゃない

だって、このこはお姫さまというよりも、ただの現代風の女の子よ！？

どこにでもいるわよ、あんなこはね。

次は、あなたの大好きなプリンセス、アリエルちゃん、人魚姫のおはなしよ

ママは嫌よ

このこは、好きなひとのために最後は海の泡になって消えてしまう

タイタニックみたいに．．．忘れちゃった！？ だめじゃない イケメンよ、あなたの好
きな！？

しってるでしょう？ママの好きなひとが出ている映画よ、お兄ちゃんと一緒に観たじゃない？

そう、あれよ、あの映画よ。

一緒に死んでくれるだけの覚悟があるならママだって、凍える海に飛び込むけれど、ひとりぼ
っちで

消えるのは嫌よ。

そうね．．．？

白雪姫は確かにかわいいわね。

だけど、よく考えてみて。

ひとがよすぎるのよ、第一、森のこびとたちのちいさなお母さんになるのは、うんざりよ

だって、ママは、もうお母さんだもの、あなたたちの。

それに、りんごをのどにつまらせるなんて、くるしそうで、ママは嫌よ

王子さまだって、たいして活躍しないし、役立たずの顔してるわ

ママのタイプじゃないのよ、ああいうひと。白い馬も嫌。

番外編なんだけどね

かぐや姫は要求が多すぎるわ。

あまりに我儘で、手のほどこしようのない女の子ね

あれをもってこい、これをもってこい、あれじゃなきゃ嫌、これじゃなきゃ嫌、まるで、あなたと同じよ

呆れるわ．．．

最後は、さっさと月に帰っちゃうし、自分でいっておいて、責任感の欠片もない

そのうち、時の帝にだってきつとふられるわよ

実家にかえって正解ね

正しい判断だったとママは思うわ

だから、ママはオーロラ姫なのよ

彼女はいいわよ

だって、オーロラは、さいしょから宿命づけられてるでしょう？

眠りにつくのは彼女のせいじゃない

それは、お父さんとお母さんがうっかりしていたから、お誕生日パーティのカードの用意が1枚足りなかった、それだけのはなしよ。

オーロラの子守りをする妖精さんたちも、よいひとだけど、力は弱い
がんばるけれどね

それになによりもすてきだとママがおもうのは

(彼女は眠る、100年の眠りの中で、彼女はバラの花のようにゆめをみる、バラ色の蕾のゆめ)

彼女は誰にも頼んでなんていないの

頼んでもないのにありとあらゆる勇者たちや近隣の王国の王子さまが彼女のために
火をふくおそろしいドラゴンと戦ってくれる

彼らはオーロラのためにさんざんなめにあうけれど
それだって、オーロラが自分で望んだことじゃない

彼らが勝手にそうしたかっただけ

オーロラは眠るだけ．．．

彼女は、眠るだけ

100年のゆめをみる つか 王子まが . . .

誰も頼んでいないのに

国中の勇者やうつくしい若者や王子さまが 眠っているあいだに 彼女のもとにやってくる

こんなすてきなことはない. . .

ねえ

それでもあなたはまだアリエルちゃんがいいの？

アインシュタインと夕方かくれんぼ

明日をみる

そとに出る

今日は 風が少し意地悪だった

明後日をみる

そとに出た

今日は 何度もちいさな雨がふった

何匹のきつねが嫁入りしたのだろう

自転車 風と追いかけてこ

今日も明日も明後日も その先も ずっと ずっと 世界はまわる

たぶん 私が消えても 世界は 毎日 進みつづける

私は アインシュタインとかくれんぼする

タイムマシーン 乗らずにすむならすませよう

アインシュタインと私

今日もこりずに夕方かくれんぼ

あの頃にもどりたいとはねがわない

今日もこりずに夕方かくれんぼ

3台の自転車

さいしょの自転車

(娘と

私)

マウンテンバイクの少年Aは仔犬のように

くる くる くる と、ひらり、ひらり

パパはのんびり折りたたみ式の

ブリジストンのシルバーの

自転車で

夏のようにけれど

まだ 夏じゃない

この休日

自転車の前かごには

持つかご 運ぶかご 夏の定番のマルシェかご

(お弁当は 鮭のおにぎりと バナナがひと房)

水筒の中身は ねえ? どうするの?

麦茶に りんごジュースに 冷たいコーヒー...

白いガーゼのブラウス

つばの大きな白い帽子

生成りのコンバースと

レースのストール

(MARKUS & WEBのサンプルテクト)

夏の手前の子供たち

坂

長く続く坂道

丘

寛永寺橋

駆け抜ける特急列車は 東北方面へ

(桜はまだ

咲いているの?)

パティシエ イナムラ ショウゾウ

冷たく冷えたレモネード シュークリームは2つ ケーキも2つ

国立こどもの図書館

芸大

世界の坂本

ライディーン♪

角の和菓子屋

『愛玉子は

台湾のレモンゼリーです』

陽気な喪服の一団を追い越して

火事閉店でいづみの本も1冊100円そこは格安閻魔堂

団子坂で

ちらりと

すれ違った影は

(D坂の殺人)

あれは

乱歩の横顔だった・・・

写真の前に挿した桜の花かげに

すずしく光るレモンを今日も置かう・・・

光太郎ゆかりの 小学校を 通り過ぎる

そこは

わたしに
いちばん
ちかい
ばしょ

夕方
夏の手前の
今日は
夏の手前の

(紫陽花の頃はもうすぐそこに・・・)

なつの
てまえの
こどもたち

運転手さん、どうぞ、連れて行ってくださいな . . .



どうぞ、運転手さん、連れて行ってくださいな。
お届けものの途中なのですよ。

(世界中の花をあつめて

作ったオーデコロン)

比類なきそのうつくしき 正義 本当の勇氣 信
じること 希望 光 明るいほうへ

運転手さん

明るいほうへ 光の射す方向へ 連れて行っ
てください . . .

ミャンマーの民主化運動指導者。1980年代末、最大野党「国民民主同盟」(NLD)書記長として運動の精神的支柱となったが、軍事政権の迫害を受けて89年に自宅軟禁に。以来、自宅軟禁と解除が繰り返されている。建国の父アウン・サン将軍の長女で、91年にノーベル平和賞受賞。

今年5月にも自宅軟禁の解除期限を迎えることになっていたが、無許可で米国人男性と接触したとして訴追された。今月11日、ヤンゴンの特別法廷で禁固3年の判決を言い渡され、その後軍政によって自宅軟禁1年6月に減刑された。(2009/08/19-04:42)

(タクシーに乗って)

スーチーさん、あなたにこそふさわしい このかおり

心碎ける、美しさ . . .

タクシーに乗って

明るいほうへ 光の射す場所へ 運転手さん あの、光の射すほうへ、連れて行ってくださいな。

そこです、あそこに世界でいちばんうつくしい人が見えるでしょう。 そう、あのひとです。

「とめてくださいな。

. . . お届けものです」

夜が明けたらば . . .

いくら かいても
じょうずに かけぬ。
こどもは がっかり。
「もう やめた！」

つきの ひかりが
きらりと さすと
つくえの ふでが
うごきだす。

じの へたなのは、
おいらの せいじゃないよ。
あしたは しっかり
かきなされ！
これから ちょっくら
あそびに ゆこう。
やあ やあ
だいどころに
たまごが あった。
ちょっと すらすら

そーら
たまごの
ばけものが
できた！

そこで ふたりは、
ともだちに なった。
これから そとへ
あそびに ゆこう！
ところが たまごが
おいしそうで
いろんなやつが ねらってくる。

まず
どらねこがねらったら！

すみで ぬられて
まっくろけ！
「はて
このくろねこは
だれだろう？」

きつねも ねらって
とびついたらば、
ぐるぐる なわの
せんを ひき、
おやまあ
ほんとに しばられた。
「うごけないよー
こーん！」

たぬきも のっそり
ねらってきたが、
おなかに ぐるぐる
らくがきされて
それを みたので
めを まわす。

ふたりが はかばへ
あそびに いったら、
いんきな ゆうれい
ふーらふら。
「なんて ふけいきな かおなんだ！
わらいがおに かきなおそう！」
あら あら あら あら
これじゃあ
「うらめしやー」が にあわない。

ついでに あしも かいたなら
ゆうれいは みんなで
おどりだす。
ぼくらも いっしょに

おどっちゃん。

「ぼくには はねを
かいてくれ！」

「よが あけたらば
きえちゃんからね。
はやく とんで
ゆきなさい！」

こんやの ふでこぞうの
ぼうけんは、
だーれも しらない
ないしょの はなし。

梅雨のはしりか
この雨は
花のノートルダム
たぶん・・・
(雨あがる)
流す涙はすみれの花の色
(ふでこぞうは道具のおばけの仲間です)

わたしの
そして
あなたの
心に
突き刺さった
小さな刺
もう忘れることは出来ない

よが あけたらば
きえちゃんからね。
はやく とんで
ゆきなさい！

よが あけたらば
きえちゃんからね。

はやく とんで
ゆきなさい！

(せな・

けいこ 『ふでこぞう』 より)

天に向かって声あげて 『ヨイトマケのうた』

父ちゃんのためなら

エンヤコラ

(パパ)

(ママ)

今も聞こえる ヨイトマケの唄

今も聞こえる あの子守歌

工事現場の ひるやすみ

たばこふかして 目を閉じりゃ

聞こえてくるよ あの唄が

働く土方の あの唄が

貧しい土方の あの唄が

母ちゃんのためなら

エンヤコラ

(ぼく)

(妹・・・)

子供の頃に 小学校で

ヨイトマケの子供 きたない子供と

いじめぬかれて はやされて

くやし涙に くれながら

泣いて帰った 道すがら

母ちゃんの働く ところを見た

母ちゃんの働く ところを見た

もうひとつおまけに

エンヤコラ

(学校の事はぼくと妹とママと3人で)

(お家の事はぼくと妹とパパとママと4人で)

姉さんかむりで 泥にまみれて

日に灼けながら 汗を流して

男にまじって 綱を引き
天にむかって 声あげて
力の限りに うたってた
母ちゃんの唄こそ世界一
母ちゃんの唄こそ世界一
もうひとつおまけに

エンヤコラ

(これからもみんなで楽しもうよ)
(ごめんね。。。)

天にむかって 声あげて
力の限りに うたってた
母ちゃんの唄こそ世界一
母ちゃんの唄こそ世界一

天にむかって声あげて
力の限りにうたってた
母ちゃんの唄こそ世界一
母ちゃんの唄こそ世界一
もうひとつおまけに
エンヤコラ

(愛してる)

(愛してる?)

もうひとつおまけに

エンヤコラ

愛してる。

菜の花畑のパンプルムース

パンプルムース

パンプルムース

ぱんぷるむーす

菜の花畑のパンプルムース

ぷるんとしていておいしそう

つぶやく

つぶやく

魔法の呪文

パンプルムース

パンプルムース

ぱんぷるむーす

パンプルムースはお姫さまの朝ごはん

ぷるんとしていておいしそう

菜の花畑のお姫さま

お姫さまの名前はパンプルムース

朝のごはんはパンプルムース

ぷるんとしていて幸福で

彼女の名前はパンプルムース

大人になってもパンプルムース

ちいさなころに夢みたパンプルムース

今でも私はパンプルムース

飲めないぶどう酒

パンプルムース

お伽の世界のぶどう酒はいつもとってもおいしそう

大人になって

飲んだぶどう酒の味は

想像していたあの頃の

味とはまったく違うけど

それでも

(私は)

今でも(いつでも)パンプルムース パンプルムース ぱんぷるむーす

無駄にしないで、ぱんぷるむーす!

世界の空をばら色にそめて . . .

眠れる森で . . .

間違えて起きてしまったかわいい寝言のお姫さま

お姫さまの寝言集はあまりに可憐で、天真爛漫で、素直だったので、天の神さまは

世界中の花をあつめて、オーデコロンをつくる仕事を与えた。

それは真夏の夜の夢のような仕事だったけれど、お姫さまは、今日も明日も明後日も

いつの夜も花を織ってはオーデコロンをつくりつづけた。

それは、お姫さまの正義だった。その時、正しいと思ったことが正しいお姫さまの今ここに
あるべき姿の正しい正義。真の勇氣。

たったひとつのことが言いたくて、ずっとお姫さまはかわいい寝言をつぶやきつづける。

間違えて、目がさめてしまった眠れる森のお姫さま . . .

お姫さまは、激しく日常を生き抜いて、心静かに戦う。

時々、ライ麦畑に放火して、お花畑を家出する。前科4犯、執行猶予がついて、保護観察下におかれてしまうこともしばしば . . . だけど。

お姫さまの冒険はつづく。

言いたいと思うことがなくなるまでは何がなんでもお姫さまはつぶやきつづける。

世界中の花をあつめてつくったオーデコロンの小瓶を片手に添い寝用の花のベットのシーツを整えて、彼女は今夜も月とチョコレートを糧に花を織る。月を齧る。

たったひとつの言いたいと思うことがなくなるまでは . . .

この世界の空を

ばら色に染めて . . .

散ったお花のたましいは

花は生まれる

『天にましますわれらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ』

小鳥たちよ

『み国を、きたらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ』

初恋の、響き

『われらの日用のかてを、きょうもあたえたまえ。
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく、
われらの罪をもゆるしたまえ』

花の足跡

『われらを、こころみにあわせず、
悪よりすくいだしたまえ。
国とちからとさかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり』

鈴が鳴る

初恋が響く

花が生まれる

悲しい王女さま

ひとりぼっちの王女さま

心は

ちいさな、ちいさな
わたしのことばかり

わたしの心は

おおきな、おおきな
お母さんのことばかり

花は
生まれ ますか？

散ったお花のたましいは
み仏さまの花ぞのに
ひとつ残らず生まれるの

だって、お花はやさしくて
おてんとさまが呼ぶときに
ぱっとひらいて、ほほえんで
蝶々にあまい蜜をやり
人にや匂いをみなくれて

風がおいでとよぶときに
やはりすなおについてゆき

なきがらさえも、ままごとの
御飯になってくれるから

花は 咲くのではなく
花は 開くものでもなく

花は
生まれるのです。

真っ黒な画用紙にざらっと白いクレヨンで大切なことを一行だけ書き記すとすれば、それは、祈りの言葉ではありません。愛の言葉でもなく、もちろん、肉の疼きに地を這う淫らな囁きでもありません。

背徳も
悪徳も

失意も

希望さえもそこには何もない。

あとには何も残らない。

それは、ただ、ひと言だけ。

深く

深呼吸しなさい。

散ったお花のたましいは
み仏さまの花ぞのに
ひとつ残らず生まれるの

深く

深く

深く

深く どこまでも 深く

いちめんの青

青 青 青 青が目に沁みる

深く 深呼吸しなさい・・・

『金子

みすゞ (花のたましい) より』

走れ!

戻ろう。 (帰ろう
お家に帰ろう)

私のお家　　そこで、私はいつも笑っていた。

何をするわけでもなかったけれど。　　ホームベーカリーでパンを焼いたり
生クリームとたまごとお砂糖でアイスクリームを作ったり

汗びっしょりの子供たちをお風呂に入れて、自分もシャワーを浴びたり

銀行に行ったり、区役所に行ったり、学校にも行くし、商店街での立ち話しは15分

仕事に行って、お給料日がやって来て、子供たちの習い事の月謝袋が届いて

今月も。。。　　また、大変だわ。。。　　なんて　　・・・　　ね。

どこにでもある風景

カレーライス　　ミートソース　　オムライス　　ハヤシライス

とん汁なんかも手抜きメニューで楽チン♪　　ね。

およそ、よくある家族A

平凡で、特に特徴もないのが印象的な横顔の家族A

私の居るべき場所　　私のお家　　アンの夢の家

書くことが好きで、言葉をスケッチするのが大好きで、なんとなく書く。

言いたいことがあって、そういうことをそっと、こっそり書いていたい。

私の好きなちいさな世界

かわいいが絶対主義のないしょのドレッサー

引き出しの中には、松田聖子といちごとアイスクリームと月とチョコレート
廃刊になったオリーブ少女と竹下通り
小泉今日子と花田美恵子ちゃん、そして、ブルーハーツのしおりと宝島
セックスピストルズと川村かおり、吉本ばなの台所

(夫

結婚を学ぶ

独白のスタイル 書くことは声をたてずに叫ぶこと)

デュラスとサガンとフランスのエロ本、隠喩、ポルノグラフィー
ジャンボ鶴田こそ最強と信じて、猪木の迷言集に手を焼いて . . .

. . . それは
80年代の贈りもの

90年代の夜明けは、リングダリングラバーソール

(ラバーソールを脱いで

2000年 さよなら . . . そして、かなしみよこんにちは

ゆたかになる、ゆたかに実る)

絡んだ夢の残像 . . .

夏休みが終わる 夏は終わった

ふと、窓の外を見ると

ひまわりがうなだれていた

運動会はもうすぐそこだ。 走れ!

花のため息

桃栗3年 柿8年
柚は9年でなり下がる

柚の大馬鹿 18年

桃栗3年 柿8年
梨の馬鹿野郎18年

桃栗3年 柿8年
柚子は9年でなりかかり
梅は酸いとて18年

桃栗3年 柿8年
梅はすいすい16年

桃栗3年 柿8年
柚子は大バカ18年
林檎ニコニコ25年
女房の不作は60年

『亭主の不作はこれまた一生
あーこりゃこりゃ』

桃栗3年 柿8年
銀杏のばかやろ30年

桃栗3年 柿8年
後家一年

桃栗3年 柿8年
人の命は50年
夢の浮世にさゝるのであそべ

桃栗3年 柿8年

9年面壁10年の苦界
有情非情のもの
苦かたる蛇のなきはなし

愛のためいき

(たぶん・・・
そう
花のためいき)

愛の実りは、海の底
空のため息星屑が
ヒトデと出会って億万年

世界でいちばん危険なことは叶えられる筈のない夢が叶えられてしまうことかもしれないと . . .

マイケルが亡くなって、ふわっと . . . なのですが、ママは中学生の頃のことを思い出しました。

その頃、携帯は勿論ですがインターネットなんていうものはまだ普及されていなくて、欲しいと思う情報は、ラジオかテレビか雑誌か、とにかく自分の足を使って貪欲に探して歩かなければ集まりませんでした。

ヴィヴィアン・ウエストウッドのカッコいいラバーソールだって、ショップなんてなかった時代はアメ横のちいさなちいさなお店のほんのすみっこに何足かおいてあるだけで、ものすごく高かった!! あとは、今はもうないけれど、神田のダブルデッカーというお店に少しおいてあったかしら? 遠い昔の話なので、記憶はさだかではないけれど . . .

さて、中学生の頃のお話したね。そう、ママの同級生に一風変わった男の子がいたの。彼の名は、智久くん(仮名)、カッコよくて、テニス部のエースで、英語が得意で . . . けれど、自分勝手にわがままですごく意地悪で性格は悪かった。何か理由があって、泣いてる女の子の顔を見て、平気でブス、と言ったり、彼の自慢の美人のお姉さんの恋人が今は亡き清志郎にそっくりでどんなにかっこいいとかそんなことばかり言って自慢していました。うん、彼は女の子にはとてもよくモテてたけれど、男の子たちからはすごく嫌われていました。

ママの通っていた中学校は、すごく荒れていて、授業中にみんな好き勝手なことをして楽しんでいるのがあたりまえのような状況でした。ママは智久くんとはなぜか縁があって席替えのたびに席が近くなったことを覚えています。本当に彼は勝手でした。頼んでもいないのにセックスピストルズのカセットテープを突然プレゼントしてくれたり、かわいいと思っているクラスの女の子の足の指がどんなにきれいかだとか、松田聖子のアルバムを恩着せがましく貸してくれたり、ユーミンのレコードをダビングしてやるからカセットテープを明日持って来い、だとか . . .

とにかく彼は嫌な奴でした。けれど、彼と音楽の話をするのは楽しかった。

彼の好きだった(正確には彼の自慢のお姉さんが好きだった)セックスピストルズの話、特にシド&ナンシーのパンキッシュラブストーリーは何度聞いていてもあきなかったし、カッコいいと思った。

ユーミンや松田聖子は嫌いじゃなかったけれど、チェッカーズやトシちゃん、ヒロくん、長淵、薬師丸ひろ子や安全地帯、ナイアガラトライアングル、まあ . . . 好みはその子それぞれだけど、でも、ママはアイドルにはあまり興味がなくて、アメリカの映画や音楽がとても好きで

した。最初にあなたに伝えたように、情報が今のようにダイレクトに入って来なかったから、そのぶん、足で探して歩いたり、眠い目をこすって夜中に目覚ましをかけてテレビを観たり、MTVが流行りだして、ベストヒットUSAが放映されて、マイケルのスリラーが大ヒットして、マドンナがいて、カルチャークラブがいて、デュラン・デュランもいて、U2はまだ殉教者で、シンディーもいました。

そう、ママはそんなあどけない子供時代の幸福な思い出を思い出したのです。

けれど、アメリカという良くも悪くも青臭い世界しか知らなかったママに正統派の不良の世界、パンクの血をさしてくれたのは、大嫌いだった智久くんには違いないと思います。きっかけは、シド&ナンシーのパンキッシュなラブストーリーに憧れたことがはじまりでしたが．．．。

その後、ママは20歳頃までパンクの余韻の中をただよいつつ、音楽だけではなく、生き方もパンクだと思う作家や俳優や女優の世界にのめり込んでゆくことになりましたが．．．。

たとえば、セルジュ・ゲンスブール、娘のシャルロットやジェーン・バーキン、そのつながりで、ミラーやヴィアン、コクトーと澁澤龍彦、三島もそうだし、太宰や星新一、ドストエフスキーからブコウスキー、ケルアック、そうそう、ジュネ、デュラス、サルトル、鈴木いづみ、スティーブン・キングも好きでした。他にも色々あるけれど、きっかけは、パンク。パンクとマイケル・ジャクソンがママの糧になったことは確かです。

そうそう、智久くんもですね。

彼がどうしているのかは知りませんが、友人から新宿2丁目でアルバイトをしているという噂を聞きました。とはいえども、さて、その真相は．．．？

人生の中でいちばん危険なこと、それはかなえられるはずのない夢をかなえてしまうことだとママは思います。奇妙な40代をおくったマイケルはどこか痛ましくさえも見えて、最後には彼自身が憧れていた架空の世界の人物に自らなってしまうようなマイケルが亡くなって、ふと、思い出した思い出を文字と言葉の流れにのせて今夜は書いてみたの．．．

今夜はもう、おやすみ

私のかわいいかわいい子供たち

ママは今、どんなアイドルよりも

あなたたちに夢中だわ．．．

かなしい王女さま

違う、違う、そうじゃない。

そうじゃない . . .

(たったひとつの言葉で、嫌いにならないで . . .)

そうじゃない

違う、違うの、そうじゃないの

たぶん、私が欲しいのは、そうじゃない

(たったひとつの言葉で

嫌いにならないで . . .)

もっと、もっと

きっと、ちゃんと、ちゃんと 違うこと。

それがなんなのか私にはわからない

さっぱり わからない

もしかしたら、わかっているのだと思う。

本当は、わかってる

ちゃんと、ちゃんと わかってる

私が欲しいのは

月とチョコレート

だけど、月とチョコレートは遠くて 遠くて

時間と距離にすると、24色のクレパスがなくなるころにようやく届くのもかもしれない

(そうじゃないかもしれない)

情熱とか熱い気持ちとか要求とか所有とか独占とかそういうところから遠くはなれていたい。
さびしい気持ちは、体の奥の、心の底か湧きあがって、大きくなっていく。
だから、私は出来るだけ直情的ではない、ストレートな素直さで天真爛漫にそっと眺めていた
と思う。

この気持ちにたいして、純真でいたいと思う

おおらかでいたいと思う 出来るだけそっとしておいてあげようと思う

(今はまだ24色のクレパスがなくなる)

たったひとつの言葉で私を嫌いにならないで

たった1度の出来ごとで私を嫌いにならないで

2度目はそっとふれるかふれないか小指のゆび先程度の距離でいいから
そっと、手をつなげるといいんだけど. . .

してみたいと思うこと.....

してみたいと思うこと

知らないひとと

昼間の公園のベンチでお話しをしてみたい

例えば、フォレスト・ガンプみたいに

バス停の停留所のベンチで素敵なチョコレートの箱を膝の上に広げて

ふわっとおしゃべりしてみたい

チョコレート

ひとつ、ふたつ、みっつ

素敵な素敵なチョコレートの大きな箱

チョコレートが

ひとつ、ふたつ、みっつ

立原えりかの金木犀のお菓子のお話し

お菓子のレシピはないしょのレシピ

秘密のうちはおいしいおいしいお菓子だけれど

してしまうと誰もほしがらなくなる

ちょっぴり、世間と似ているかもね。

血とミルク

花の中年女
四十女になって

シュ、、、っと
香水ひと吹きひとり咲き

シュ、、、っと
香水ひとふきひとり咲き